

神戸健康共和会・東日本大震災対策ニュース

「心ひとつに」長期にわたる被災地への支援を継続しよう！

震災発生(2011.3.11)から 12日 2011年3月23日(火) No.11

「支援者による現地報告集会」 (3/22)

感動の支援者報告!
中長期の継続支援に決意を新たに



地震直後から仙台入りした、共和会第一次、第二次支援

チームによる報告会が22日開催され、約90人が研究所3階会議室いっぱいに集まりました。

地震発生3日目から現地入りした第一次支援チームからは、主に支援拠点とした長町病院での支援(被災した患者を受け入れるため病棟を立ち上げた経験等)や、近くの避難所支援

の報告がありました。

支援物資を積んで神戸から直接仙台入りした第二次チームからは、現地で撮影した写真を交えた報告では、今回の震災被害の甚大を実感しました。

最後に、現在活動している第三次、第四次支援チームの紹介とともに、義援金や支援物資への協力の要請、そして今後の支援対策の提起が行われました。集会後に「次は私が(支援に)」等の声があがるなど、会場全体が長期にわたるであろう支援を引き続きしていく決意を改めて固めました。(山本)

早く、復興することを祈っています。
神戸からできることをしたいです。(K・M)

3・27兵庫県民集会へ参加を 13:00～メリケンパーク

*震災支援街頭宣伝にも参加を

13:00～13:30
メリケンロードと2号線交差あたり



会議室一杯の参加者

TVを見ていると、悲惨な映像が多くて悲しくなります。私たちにできることを今、精一杯やりたいと思います。頑張って下さい。

支援に行かれた方、御苦労様でした。素晴らしい報告でした。(A・M)

支援者の報告で、現状知りました。医療より介護が必要ということも聞きました。特に宮城の方は、阪神淡路でも初めから最後まで支援を受けました。私もそのうち参りますので、頑張りましょう。(Y・S)

TVで聞いたのと参加者の報告で、患者さん利用者の状況がよくリアルに理解できました。それぞれの特徴を生かして役割を果たしてこられてよかったです。これからがもっと大変になると思います。継続した支援をやらなくてはいけない、使命だと思います。(M・M)

みんなつながっています!!ガンバってという言葉は時につらくなることがあります、どんな言葉をかけばいいかと思い悩んでいましたが、先日いい言葉と出会いました。ファンバッテこの状況を乗り越えましょう。日本中みんなの心はつながっていると思います(T・Y)

東日本大震災の被害

(3/22、21:00、警察庁)

死者— 9,099人 行方不明—13,786人

避難者—17都県で、319,015人

義援金を受け付けています。

震災義援金 (2011.3.22現在) ¥2,041,167-

第4次支援チーム

(3/26～4/1) 募集中！

みなど銀行 住吉支店 普通預金 口座番号1728411

ゆうちょ銀行

医療法人神戸健康共和会

口座記号番号 00900-7-159285

東北関東大震災義援金口 代表者 藤末 衛

医療法人神戸健康共和会